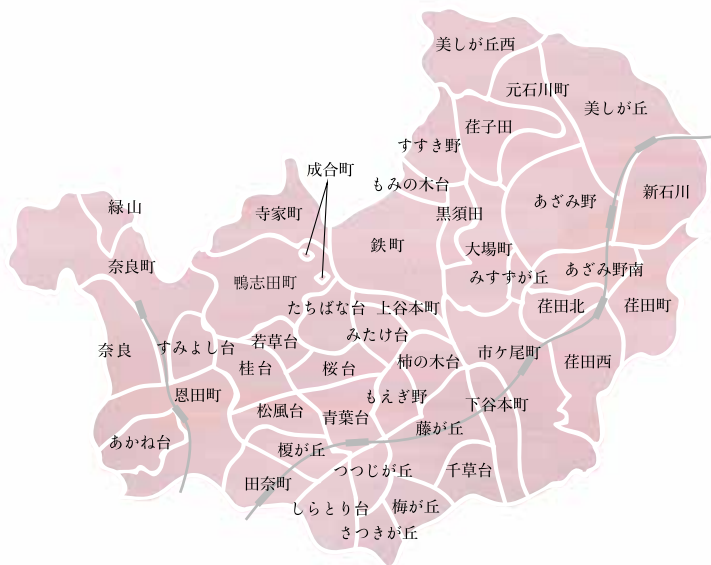




Welcome あおば

このまちでの子育てを楽しもう！



青葉区ってこんなまち！

公園の多いまち

区内に 232 もの公園があり、その数は横浜一。四季折々の自然を楽しめ、公園を活用した青空保育やプレイパークなどの活動もあります。

子育て世代の多く住むまち

区内に届け出のあった出生児数は約2,230人（平成30年）で、横浜市内18区で4番目に多い数です。青葉区地域子育て支援拠点ラファールをはじめ、子育て支援機能も充実しており、子育て世代にやさしいまちです。

農業の盛んなまち

青葉区は横浜市内で最も水稲の作付面積が広く、横浜屈指の米どころ。区内を流れる鶴見川や恩田川沿いには、平らな農業用地が広がり、新鮮な野菜が手に入る直売所やマルシェイベントも盛んです。



contents

- 青葉区ってこんなまち！……………3
- あおば子育てまち歩きMAP……………4
- 子育て支援 Information……………8
- 子育て世代が語る このまちの魅力とこれから……………14
- 情報「あそぶ」……………16
- 情報「そうだん」……………19
- 情報「医療」……………21

青葉区に住み始めた日 _____ 年 月 日

住んでいるところ _____

このまちの印象 _____

あなたの情報を
書いてみよう！



おば子育てまち歩きMAP
 たまプラーザ～市が尾

-  親子のつどいの広場
-  地域ケアプラザ
-  地区センター
-  コミュニティハウス

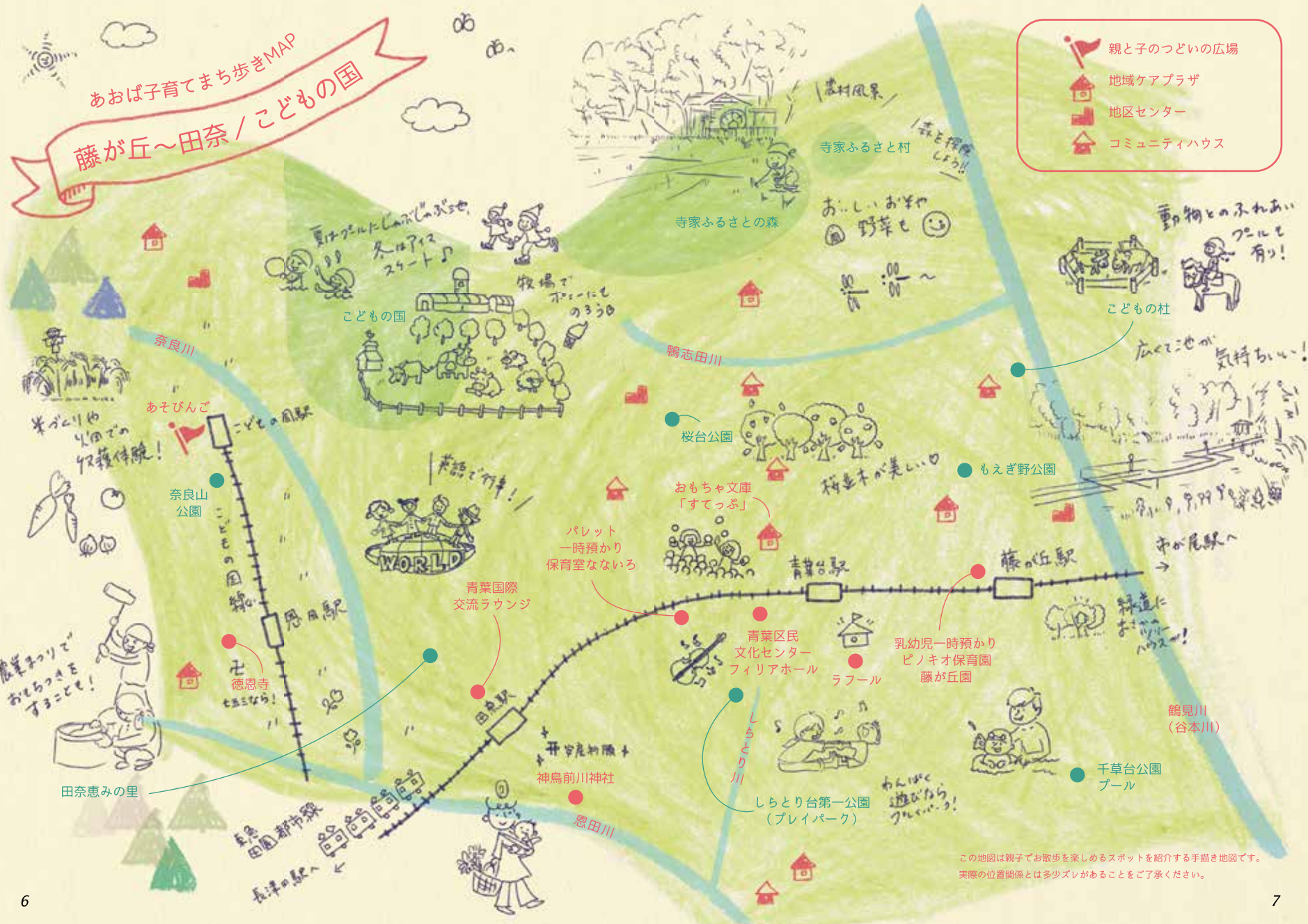


この地図は親子でお散歩を楽しめるスポットを紹介する手書き地図です。
 実際の位置関係は多少ズレがあることをご了承ください。

あおば子育てまち歩きMAP

藤が丘～田奈 / こどもの国

-  親子のつどいの広場
-  地域ケアプラザ
-  地区センター
-  コミュニティハウス



この地図は親子でお散歩を楽しむスポットを紹介する手描き地図です。実際の位置関係とは多少ズレがあることをご了承ください。

1

産前産後ヘルパー派遣事業

産前産後はお母さんの心身の負担は大きいけど、それでもやることは山積み……。産前産後ヘルパー派遣の申し込みから利用当日までの流れをレポートします。

1 申請手続き(産後利用)

事業者事前に電話をし、制度でヘルパー派遣が可能か確認をします。その後、「横浜市産前産後ヘルパー利用申請書」(ダウンロード可)に必要な事項を記入して、区役所ことも家庭支援課へ提出。

産後に派遣を希望する場合
事業者へ事前に連絡を



体験者 野口智恵さん
3人目の出産後、初めてヘルパー派遣を利用。日頃、夫の帰りが遅く、両親も近くにいないのが悩み。

2 通知書届く

申請から約1週間後(休日、祝日により前後)、「横浜市産前産後ヘルパー利用承認通知書」が届きます。事業者に連絡し、利用希望日などを取り決めます。



3 いざ! 利用開始

利用希望日の3日前までに事業者に電話して利用を申し込みます。混み合っている時期もあるので、利用希望日があれば早めに連絡しておきましょう。



4 利用当日

この日はおかずの調理を依頼。ベテランのヘルパーさんが、冷蔵庫にある食材を見て、パパッと調理していきます。手際の良さに感動! その間、野口さんはおむつ交換、授乳などの赤ちゃんのお世話や、洗濯物の取り入れ、宅配サービスの注文など、細かな家事をする時間に。



Refresh!

2時間の間に数品のおかずが出来上がり! お子さんもおかずが食べやすいようにと薄味での調理も嬉しい気遣い。「ヘルパーさんが来て大人と話しができるだけでもリフレッシュになりました!」
(野口さん)

産前産後ヘルパー派遣事業とは?

妊娠中の心身の不調などによって子育てに支障がある世帯、または出産後5か月(多胎児の場合は産後1年)未満で家事や育児をほかに行うものがない世帯に対して、横浜市が委託した事業者からヘルパーを派遣します。

支援内容

食事の準備及び片付け / 衣類の洗濯・補修 / 居室などの掃除・整理整頓 / 生活必需品の買い物 / 日常的に行う必要がある家事 / 授乳 / おむつ交換 / もく浴介助 / 適切な育児環境の整備 / 保育園・学校等への送迎補助(保護者同伴の場合に限る) / 日常的に行う必要がある育児

利用回数と料金

月曜日～金曜日の9時～17時まで、1回2時間以内、1日2回まで

産前・産後各20回以内(多胎児の場合は産後40回以内)

利用料金 1回(2時間以内)あたり1,500円

*世帯収入によっては証明書を提出することで利用料の免除を受けることができます

産まれたら

産後のセルフケア & エクササイズ

アートフォーラムあざみ野(男女共同参画センター横浜北)では、心身ともに不安定になりがちな産後の女性のためのセルフケアプログラムを開催しています。エクササイズで体をほぐし、参加者同士の会話を通して、心と体をリフレッシュしましょう。



こんにちは赤ちゃん訪問

地域で活動している民生委員・児童委員などの子育て支援の経験がある方の中から研修等を受けた「こんにちは赤ちゃん訪問員」が、生後4か月までの赤ちゃんのいる家庭を訪問します。玄関先などで子育てや地域の情報を提供し、子育てを応援します。

訪問型母乳相談

産後4か月未満の母子で、外出が困難な状況にある方の居宅に助産師が訪問し、母乳育児をはじめとするさまざまな育児のアドバイスを受けることができます。月曜～金曜の9時～17時、1回(60～90分)4,000円、3回まで利用できます。横浜市助産師会 ☎ 045-374-5376 (10～16時)

乳幼児 一時預かり事業

初めての一時預かりは、ママも赤ちゃんも不安でいっぱい。
ママと離れて過ごすドキドキの時間をレポートします。

9:30 受付

利用登録・予約を事前にして、利用日当日。受付では、連絡帳にお子さんの様子などを書いて保育者と確認します。着替えやお弁当などの荷物のチェック、支払いが済んだら、いざ預かりスタートです！



体験者 田中未来さん
第一子の大翔くんの育児に奮闘中。
一時預かりの利用は今回が初。



10:00 朝の会

初めての預けとなる子は、落ち着くまで保育者がやさしく抱っこで過ごします。



11:00 遊び

通常は近くの公園までお散歩ですが、この日は雨だったので室内遊び。大翔くんは乳児室で落ち着いて遊び始めました。



11:30 お昼ごはん

ママお手製のお弁当をバクリ。ほかのお友だちの様子も見ながら、マイベースにもくもくと完食！



12:30 お昼寝

お昼ごはんの後に少し遊んだら、ウトウト。ママがお迎えに来るまでの間、お昼寝タイム。



13:30 お迎え

保育者から今日の大翔くんの様子を聞かせてもらい、ママも安心した表情。「ソワソワしたけど、息子と離れる時間が持ててリフレッシュしました。また利用したい！」(田中さん)



乳幼児一時預かり事業 Q&A

どんな時に 利用できますか？

ちょっとした用事を済ませたい、少しでもフレッシュしたい、就職活動のため……など、誰かの手を借りたい、頼りたい時があります。そんなとき、理由を問わずお子さんをお預かりしています。

料金は？

施設やコース設定によって異なりますが、1時間あたり300円以下で利用できます。おやつ代などの実費相当額がかかる場合があります。

子どもの 対象年齢は？

生後57日から就学前までのお子さんをお預かりします。児童1人につき、月に120時間まで利用できます(月に15日まで)。

一時的にあずける

一時保育

パート勤務、病気、冠婚葬祭、その他の理由で一時的に保育ができない時に利用できます。認可保育所、認定こども園で実施しています。

乳幼児一時預かり

◆一時預かりのおへや ここ・はっぴい
新石川2-14-2 サスタマプラーザ102 ☎045-507-6872

24時間型緊急一時保育

保護者の急な病気や仕事などで、緊急に保育を必要とする場合に、生後6か月から就学前のお子さんを一時的に預かります。夜間、宿泊も含め、24時間365日対応します。

◆子どもミニデイサービスまーぶる
市ヶ尾町1167-3 メゾンラフォーレ105 ☎045-975-2309

病児保育

生後6か月から小学校6年生までの病氣中または病氣回復期の児童を医療機関併設型の保育室で一時的に保育します。事前に登録・予約が必要です。

◆パレット一時預かり保育室はないろ
榎が丘14-3 サンクレスト青葉台103 ☎045-530-5890

◆横浜市あざみ野病児保育室
青葉区あざみ野4-2-4 ☎045-909-0510

◆ピノキオ保育園 藤が丘園
藤が丘2-4-8 ☎045-973-2543

毎日あずける

施設	年齢	内容
認可保育所	0～5歳	横浜市が設置する市立保育所と社会福祉法人等が設置する私立保育所があります。
家庭的保育事業	0～2歳	家庭的な雰囲気のもとで、少人数(定員5人以下)を対象に保育を実施する認可事業です。
小規模保育事業	0～2歳	定員6～19人の比較的小規模な環境で保育を実施する認可事業です。
認定こども園	0～5歳※	幼稚園と保育所の機能や特徴を併せもつ施設です。※施設によって異なります。
横浜保育室	0～2歳	横浜市が設けた基準を満たした、市が独自に認定している認可外保育施設です。
認可外保育施設	0～5歳	児童福祉法の認可を受けていない保育施設です。
幼稚園	3～5歳	正規の教育時間の前後(朝・夕方)も在園児を預かる幼稚園が多くあります。

横浜子育て サポートシステム

地域全体で子育てを支援していくためのささえあい活動です。実際の利用者さんに取材してきました。



利用中

樋口さんは月に2~3回、1日約3時間利用しています。「利用しはじめの、悠人が1歳くらいの頃は、私自身の休息にと昼寝をさせてもらいリフレッシュすることもありました」（樋口さん）。現在は、たまった家事や食事づくり、ちょっとした用事を済ませることに充てることが多いそう。

利用会員（預ける会員）の樋口真理子さん（右）と悠人くん親子。悠人くんが1歳になった頃から利用を始めました。コーディネーターさんに紹介してもらったのは、近所の提供会員（預かる会員）のYさん。



預かり中

Yさんの自宅での預かりの様子。悠人くんは自分のお家のようにリラックスした表情で、おもちゃを引っ張り出しては遊んでいます。「うちの娘や息子も小さい子がいる時間を楽しみにしています。」（Yさん）



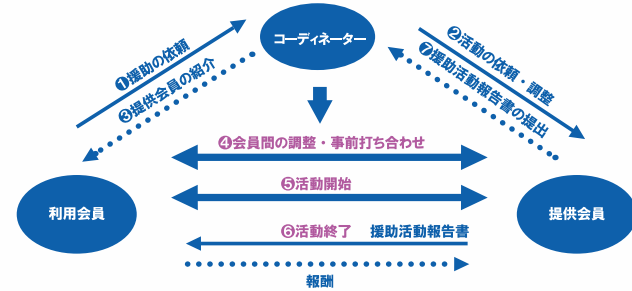
■ 料金
1人1時間800円（月～金・午前7時～午後7時の間）、それ以外の時間は1人900円となります。兄弟姉妹で子どもを預ける場合は2人目からは利用料金が半額となります。

■ 提供会員
横浜市内在住で、子育て支援に理解と熱意のある、研修を受けた20歳以上の健康な方です。
■ 両方会員
利用会員と提供会員の両方を兼ねる方です。

「親以外の大人と息子が関わることで、人に対する信頼が持てるように感じます。私自身も頼れる人が近くにいるという安心感があるし、息子と離れる時間を持つことで、充電ができて心のゆとりができたように感じます。」（樋口さん）



横浜子育てサポートシステムのしくみ



地域の中で子どもを預けたり、預かったりすることで、人と人とのつながりを広げ、安心して子育てができることを目的とした、会員制の有償のささえあい活動です。

青葉区では青葉区地域子育て支援拠点ラフルが区支部事務局を担い、専任のコーディネーターが会員間のマッチングや事前打ち合わせ等の調整を行っています。

横浜子育てサポートシステム

横浜子育てサポートシステム
青葉区支部
コーディネーター 垂澤優子さん



Q & A

- | | |
|--|--|
| <p>Q 預けたいのですが、利用するにはどうしたらいいですか？</p> | <p>A 入会資格は横浜市内在住で生後57日から小学校6年生までのお子さんをお持ちの方です。まずは電話で入会説明会へお申込みください。説明会参加後、「入会申込書」を本部事務局宛に提出し、会員登録を行います。</p> |
| <p>Q 預けるまでの流れを教えてください。</p> | <p>A 会員登録後、電話で依頼する内容を伝えます。コーディネーターは依頼内容に合った提供会員を紹介し、コーディネーターが同席して利用会員・提供会員の3者で事前打ち合わせをします。その後は、利用会員と提供会員の直接のやりとりで利用することができます。</p> |
| <p>Q どんな時に利用できますか？</p> | <p>A 買い物や美容院などリフレッシュしたい時、保育園・幼稚園などへの送迎、学校行事や冠婚葬祭、仕事などの事情で子どもを預かってほしい時などに利用できます。</p> |

横浜子育てサポートシステム青葉区支部（ラフル内）…… ☎ 045-482-5518

あなたの声を届けよう

あおば子育て編集会議

子どもが生まれるとまちの見え方はガラッと変わりますよね。子育てをしているからこそ感じる、まちの魅力と課題を語り合う「あおば子育て編集会議」ではどんな話題が出たのでしょうか。



あおば子育て編集会議

2018年6月～8月にかけて3回、青葉区内の子育て関連施設を会場に開催。青葉区内で子育てをしている方を対象に、まちの魅力と課題について語り合うワークショップ。11月には、各回の参加者が意見を振り返る回を開催しました。

青葉区では「あなたの力の1パーセントをあおばの未来に！」をスローガンに、さまざまな形でのまちづくりへの参加を呼びかけています。あおば子育て編集会議も、子育て世代の生の声がまちを変えていく、確かな一歩。子育てをしているからこそその気づきを、地域の仲間と一緒に語り合いませんか？
編集会議の参加者からはこんな感想が寄せられました。

あおば子育て編集会議 検索

産後に子どものこと以外のテーマを話す場に初めて参加して、少し緊張した。住む場所やお子さんの年齢が違うと課題に感じるものがかなり違っていた。今日のように子育てのちょっと先の情報を聞ける場があるとよいと思った。

ただ単に不満に思っていることを話すだけでなく「前向きな愚痴」として、まちがこうなったらいいなというイメージを持てたのがよかった。

- 多世代の交流が自然に生まれるまちになってほしい。そういった場がほしい。
- 夏の暑い日や、雨の日でも親子で遊びに行ける場が増えるといいな。
- 一時預かり施設の数を増やしてほしい。

こうなってほしい

こうなってほしくない

- 開発が進み、緑や田園風景が減ってしまうのはイヤだ。
- 子育て世代が肩身の狭い地域社会になってほしくない。
- 保育園に入れないからと、第二子以降をあきらめざるを得ない状況。



短時間勤務のママでも預けやすい制度があるといいな
(前田未来さん)

pick up!
みんなの声

いいな
と思うこと

- 子連れにやさしい人が多く、話しかけてくれることがよくある。
- まちの中に緑が多く、公園がキレイで、子どもを遊ばせやすい。
- 地域子育て支援拠点「ラフルール(サテライト)」があってよかった!
- 生き生きと社会的活動をしている子育て世代やシニアが多い。



イマイチ
だなと思うこと

- 坂が多く、車がないと子連れでの移動は大変……。
- 公園の数は多いが、遊んでいる親子が少ない?
- 教育熱心すぎて、ついていけない。

ママもパパも働きながらも地域と接点の持てる場がもっとあったらいいな(紙本僚子さん)



親と子のつどいの広場

地域の子育て中の親子（主に0～3歳の就学前児童）を対象に商店街の空き店舗やマンションの一室などで親同士の交流、情報提供、子育ての相談などを行っています。



- びよびよ……………● 月一金（土は要問合せ）10:00～15:00 あざみ野南2-4-8 カルドあざみ野南207 ☎ 045-511-8062
- はっぴい……………● 月一金 9:30～15:30 新石川2-14-2 サバスタプラザ101 ☎ 045-532-6021
- ぶーぶーしえすた ……● 月一金 10:00～15:00 美しが丘1-12-18 第5松笑101 ☎ 045-482-7669
- WITH……………● 月一金 9:30～15:00 黒須田33-4 パティオコート・21-101 ☎ 045-507-9784
- あそびんご……………● 月・火・水・金 10:00～15:00 奈良5-1-10 PrimaVera 参番館206 ☎ 045-962-2819

青葉区地域子育て支援拠点 ラフル

青葉区の総合的な子育て支援施設です。妊婦～未就学児とその家族、子育て支援に関わる人のために以下の7つの役割があります。

- 親子で交流できる「ひろば」
- 子育て相談
- 情報提供
- ネットワークづくり
- 人材育成
- 横浜子育てサポートシステム
- 横浜子育てパートナー



ラフル サテライト



アクセス 市ヶ尾町1152-25
☎ 045-979-1360

アクセス 青葉台1-4-6F ☎ 045-981-3306

OPEN 火～土曜10:00～16:00

休館日 日曜・月曜・祝日・年末年始など
※月曜日が祝日の場合は火曜日も休み

<http://lafull.net>

HP



子育て広場

地域の民生委員・児童委員・主任児童委員やボランティアの方などが開催しています。



- | | |
|---------------------------------|--------------------------------------|
| 美しが丘西保木自治会館……………子育て山内ひろば | ルンビニ会堂……………子育てひろば「すくすく」 |
| すすき野コミュニティハウス……………すすき野子育てひろば | 鴨志田コミュニティハウス……………子育てふれあい広場 |
| 黒須田自治会館……………中里地区子育て広場 お母さん集まれ!! | 青葉台地域ケアプラザ……………子育て支援あおば「みんなおいでよ」 |
| たまプラザ地域ケアプラザ……………美しが丘子育て広場 | 青葉区民交流センター……………恩田子育てひろばおおかあさんといっしょに」 |
| 新荏田自治会館……………子育てママの会 | 奈良地域ケアプラザ……………おさんぽ広場 |
| ピオラ市ヶ尾地域ケアプラザ……………子育て広場「いちがおっ子」 | あざみ野会館……………子育てひろば あざみ野 |
| 千草台クラブ……………子育てひろば「遊ぼう会」 | 荏田西コミュニティハウス……………親子で遊ぼう えだにしひろば |
| さつきが丘地域ケアプラザ……………子育てワイワイ広場 | 荏子田太陽公園ローズハウス…荏子田子育てサロン「えころん」」 |

どにち★ひろば

民間事業者と青葉区が協働で、親子で楽しめるイベントを土日に実施しています。参加費は原則無料。



場所 たまプラザ地域ケアプラザ
問合せ こども家庭支援課 子育て支援担当
☎ 045-978-2456

子育てサークル

就学前のお子さんと保護者が定期的集まり、自主的に企画運営して、親子での季節の遊びや子育て仲間との情報交換をしています。



問合せ 青葉区地域子育て支援拠点 ラフル ☎ 045-981-3306
こども家庭支援課 子育て支援担当 ☎ 045-978-2456

親子で使える公共施設

地域ケアプラザ/ コミュニティハウス

親子のためのイベントやひろばを開催。

地区センター

親子で遊べるプレイルームやさまざまな教室、イベントを開催。

アートフォーラムあざみ野

「親子のひろば」では親子で楽しめるイベントも多数開催。同館で開催の講座や施設利用時に利用できる保育室も。

美しが丘公園こどもログハウス 「ロケットハウス」

室内型アスレチック施設。
小中学生を対象に設計されているため、乳幼児の利用は月～金曜の午前中がおすすめ。

山内図書館

児童書も充実。おはなし会や託児サービス（有料・月2回）も。

青葉区社会福祉協議会

「おもちゃのひろば」木のおもちゃから手作りおもちゃまで、400点を超えるおもちゃで遊べる。

青葉区区民活動支援センター

青葉区内での市民活動や生涯学習の情報を得られる。

青葉国際交流ラウンジ

外国につながる子どもたちのための日本語教室や、国際交流イベントなどを開催。

青葉公会堂

音楽・演劇・講演などさまざまな文化活動に使われる文化施設。子どもから大人まで楽しめるイベントや講座を定期的に開催。

青葉スポーツセンター

子ども、親子向けの習い事多数開催。大人向けのエクササイズなどのワンコインプログラムも有り。

あおば地域活動ホーム すてっぷ

ボールプールなどが充実した広場。
子育てに関する情報提供や気軽な相談にも対応。

横浜市青葉区民文化センター フィリアホール

本格的な音響機能を備えたコンサートホール。お子様連れで参加できるコンサートやワークショップなども開催。



地域育児教室

区内在住の第1子の0歳児と保護者の集まりです（パパも妊婦さんも大歓迎）。子育てについての情報交換や友達づくり、保健師などによる育児のアドバイスなどを行っています。



日程 10:00～11:15 / 会場の都合によって日程変更がありますので、事前にちらしなどでご確認ください。

問合せ こども家庭支援課 子育て支援担当 ☎ 045-978-2456



公立保育園での子育て支援

公立保育園では、保育園のお庭で遊べる「園庭開放」や保育園でのお食事が体験できる「ふれあい給食」、その他「育児講座」、「育児相談」など地域の親子に向けた様々な子育てのサポートを行っています。友達づくりの場にもなります。



横浜市美しが丘保育園

横浜市すすき野保育園

横浜市奈良保育園

横浜市荏田保育園

横浜市荏田北保育園



子育て相談会場

子どもを遊ばせながら子育て支援者に相談することができます。子育てをされていて「ちょっと相談したい」という時や遊び場所としての利用も大歓迎。未就学児対象で、予約不要、無料です。*祝日および会場の都合等により相談会場が休みになる場合もあります。



時間 10:00～12:00 (9:30～11:30の会場もあります)

問合 こども家庭支援課 子育て支援担当 ☎ 045-978-2456

相談窓口

子育てに関する相談全般

こども家庭支援課
子ども・家庭支援相談
☎ 045-978-2460

妊娠中から子育て期家族の何でも相談

青葉区地域子育て支援拠点ラフール
横浜子育てパートナー
☎ 045-479-5810 (青葉台)
☎ 045-507-5570 (市ヶ尾)

障がいのある子どもに関する福祉サービス等の相談

こども家庭支援課 こども家庭係
☎ 045-978-2457

女性の健康相談

こども家庭支援課
子育て支援担当
☎ 045-978-2456

予防接種についての相談

福祉保健課 健康づくり係
☎ 045-978-2438

女性の福祉相談

こども家庭支援課
こども家庭係
☎ 045-978-2457
(予約優先)

心身の発達の遅れや障害に関する相談

地域療育センターあおば
☎ 045-978-5112



離乳食や食生活についての相談、歯に関する相談

福祉保健課 健康づくり係
☎ 045-978-2441

児童虐待に関する相談・通報

子ども・家庭支援相談
☎ 045-978-2460
横浜市北部児童相談所
☎ 045-948-2441
よこはま子ども虐待ホットライン
☎ 0120-805-240
(365日24時間対応)

心とからだと生き方の電話相談

☎ 045-871-8080
性別による差別等の相談
☎ 045-862-5063

横浜市男女共同参画センター

医療



夜間・休日の診療

診療日	診療科	名称(住所)	電話番号 & 診療時間
毎夜間	内科 / 小児科 / 眼科 / 耳鼻咽喉科	横浜市夜間急病センター (中区桜木町1-1)	☎ 045-212-3535 20:00～24:00
	内科 / 小児科	横浜市北部夜間急病センター (都筑区牛久保西1-23-4)	☎ 045-911-0088 20:00～24:00
日曜・祝日 年末年始	内科 / 小児科	青葉区休日急患診療所 (市ヶ尾町31-21)	☎ 045-973-2707 9:00～12:00 / 13:00～16:00
毎夜間 日曜・祝日 年末年始	歯科	横浜市歯科保健医療センター (中区相生町6-107)	☎ 045-201-7737 毎夜間…19:00～23:00 (受付終了22:30) 日曜・祝日・年末年始 …10:00～16:00 (受付終了15:30)

救急医療相談

24時間受付・年中無休

急な病気やケガの際、そのとき受診可能な横浜市内の病院・診療所を案内します

横浜市内での急な病気やケガの際、症状に基づく緊急性や受診の必要性についてアドバイスします

急な病気やケガの際、パソコンやスマートフォンから緊急性や受診の必要性を確認できます

タバコ・洗剤・化粧品などの誤飲の相談
※すでに症状が出ている場合はお近くの病院、診療所を受診してください

☎ #7119

または

☎ 045-232-7119

1番を選択

☎ #7119

または

☎ 045-232-7119

2番を選択

横浜市救急受診ガイド

検索

神奈川県医師会
中毒情報相談室
☎ 045-262-4199

小児科のある病院

青葉区内

たまプラーザ

有本小児科内科	美しが丘2-20-18 ドムス有本101	☎ 045-901-6870
くつまこどもクリニック	美しが丘2-14-4KMビル2F	☎ 045-901-0011
桑原クリニック	美しが丘3-32-5	☎ 045-901-1234
佐藤医院	美しが丘4-4-6	☎ 045-902-3400
あざがみクリニック	美しが丘西3-65-6美しが丘西クリニックプラザS棟1F	☎ 045-909-0092
順伸クリニック小児科・眼科	荻子田2-2-9 アドバンスビル2F	☎ 045-902-8818
はまだこどもクリニック	新石川3-15-9 アネックスたまプラ101	☎ 045-507-3343

あざみ野 / 江田

太田こどもクリニック	あざみ野1-8-2 あざみ野メディカルプラザ3F-1	☎ 045-909-5335
長浜医院 (病児保育室併設)	あざみ野4-2-4 ム・ウ21ビル1F	☎ 045-901-2525
ほほえみあかちゃんこどもクリニック	あざみ野南4-5-2	☎ 045-911-8006
徳岡クリニック	荻田町477	☎ 045-911-6000
カク小児科クリニック	黒須田33-5 タウンコートあざみ野1F	☎ 045-979-3199
あざみ野クリニック	新石川1-14-6	☎ 045-901-6545
鯨山クリニック	すすき野3-1-10	☎ 045-901-7766
横浜総合病院	鉄町2201-5	☎ 045-902-0001

市が尾 / 藤が丘

吉田内科クリニック	市ヶ尾町1075-1	☎ 045-972-7711
しろくま内科小児科クリニック	市ヶ尾町1156-6 マストライフ市が尾	☎ 045-973-7755
井上小児科医院	市ヶ尾町1167-1	☎ 045-972-0250
菊池医院	梅が丘9-6	☎ 045-971-6274
ふじた内科こども医院	上谷本町723-1	☎ 045-979-2868
ふるた内科小児科クリニック	鉄町57-1	☎ 045-979-1301
はるの木こどもクリニック	藤が丘1-14-49 横浜藤が丘 NBI ビル 2 階	☎ 045-972-0088
はなわ小児科・内科クリニック	藤が丘1-28-3 ウイスタリア 28 2F	☎ 045-972-1515
荻原医院	藤が丘1-44-8	☎ 045-973-3399
山本内科循環器医院	藤が丘2-19-1-1A	☎ 045-971-6088
漢一診療所	みたけ台44-1 グレイスムラタ1F	☎ 045-973-3252
昭和大学藤が丘病院	藤が丘1-30	☎ 045-971-1151

青葉台

ごとう小児科アレルギー科	青葉台1-6-13 ケントロンビル2F	☎ 045-983-5110
横浜青葉台クリニック	青葉台1-19-35	☎ 045-988-0631
佐川耳鼻咽喉科医院	青葉台2-35-43	☎ 045-982-2266
えなみクリニック	桂台2-27-21	☎ 045-962-9980
さつきが丘こどもクリニック	さつきが丘4-10 アモンクール1F	☎ 045-971-2239
松岡医院	しらとり台20-13	☎ 045-981-6093
たちばな台クリニック	たちばな台2-7-1	☎ 045-961-7835
原内科医院	つつじが丘30-1	☎ 045-981-1115
はやし小児科医院	松風台13-5 ライムライト松風台 3	☎ 045-983-3254
あおばウィメンズホスピタル	青葉台1-29-15	☎ 045-981-4103

田奈・奈良町

池田医院	恩田町3032-12	☎ 045-982-2525
かじわら田奈駅前こどもクリニック	田奈町15-4 田奈駅前クリニックビル2F	☎ 045-988-1222
川瀬医院	田奈町45-6	☎ 045-981-3111
こどもの国こどもクリニック	奈良1-5-2	☎ 045-961-2586
渡辺医院	奈良町1670-44	☎ 045-962-8126
林内科医院	奈良町1670-79	☎ 045-962-8377





令和2年4月発行

発行：青葉区子ども家庭支援課

住所：〒225-0024 横浜市青葉区市ヶ尾町31-4

電話：045-978-2456